

5

点眼薬の副作用

アレルギー性結膜炎に用いられる点眼薬の主な副作用は次のとおりです。

抗アレルギー点眼薬

多くの抗アレルギー薬には刺激感、結膜充血などがあります。まれに眼瞼皮膚炎が起こる場合があります。点眼後、溢れ出た液を拭き取ることが大切です。

ステロイド点眼薬

春季カタルや角膜移植などで長期に亘って使用する場合、水晶体後嚢下混濁を生じることがあります。またステロイド誘発性の緑内障を来すことがあります。そのような時には点眼を中止すれば正常になります。ステロイド点眼薬は細菌性角膜潰瘍、ヘルペス性角膜炎や真菌症などの感染を誘発し、角膜の創傷治癒を遅延させ、時として角膜穿孔をもたらすことがあるので特に注意が必要です。

抗アレルギー・ステロイド点眼薬の副作用(その1)

詳細は添付文書をご確認ください

	薬剤名	副作用	禁忌・慎重投与
抗アレルギー点眼薬	レボカバステチン	過敏症：眼瞼炎、接触皮膚炎 (眼)眼刺激、眼脂、眼球乾燥感、羞明、そう痒感 (全)顔痛、眠気	(禁)本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者
	ケトチフェン	過敏症：眼瞼炎、眼瞼皮膚炎、そう痒感 (眼)結膜充血、刺激感、角膜びらん (全)眠気	(禁)本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者
	クロモグリク酸	(重)アナフィラキシー様症状 (眼)点眼時一過性の眼刺激感、結膜充血、眼瞼炎、結膜炎	(禁)本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者
	アンレキサノクス	過敏症：接触皮膚炎、眼瞼炎 (眼)刺激感、結膜充血、結膜濾胞形成、そう痒感、眼脂	(禁)本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者 (慎)高齢者
	ベミロラスト	過敏症：眼瞼炎、眼瞼皮膚炎 (眼)結膜充血、刺激感、眼脂、そう痒感、結膜炎	
	トラニラスト	過敏症：眼瞼皮膚炎、眼瞼炎 (眼)刺激感、そう痒感	(禁)本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者
	イブジラスト	(眼)しみる、そう痒感、眼痛、結膜充血、眼瞼腫脹、眼瞼発赤、異物感	(禁)本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者
	アシタザノラスト	(眼)眼刺激、眼痛、流涙増加、結膜浮腫、眼瞼浮腫、眼充血	

(重)：重大な副作用、(眼)：眼科的な副作用、(全)：全身的な副作用、(禁)：禁忌、(原)：原則禁忌、(慎)：慎重投与

抗アレルギー・ステロイド点眼薬の副作用(その2)

詳細は添付文書をご確認下さい

薬剤名	副作用	禁忌・慎重投与	
ステロイド点眼薬	フルオロメトロン	<p>(重) 緑内障 角膜ヘルペス、角膜真菌症、緑膿菌感染症 穿孔 後嚢下白内障 過敏症：眼瞼炎 (眼)刺激感、結膜充血 下垂体・副腎皮質系機能の抑制(長期連用した場合) その他：創傷治癒の遅延</p>	<p>(禁)本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者 (原) 角膜上皮はく離又は角膜潰瘍のある患者 ウイルス性結膜・角膜疾患、結核性眼疾患、真菌性眼疾患又は化膿性眼疾患のある患者</p>
	ベタメタゾン	<p>(重) 緑内障 角膜ヘルペス、角膜真菌症、緑膿菌感染症 穿孔 後嚢(下)白内障 過敏症：眼瞼炎、結膜炎、刺激感 (眼)刺激感、結膜充血 下垂体・副腎皮質系機能の抑制、全身使用の場合と同様な副作用症状(長期連用した場合) その他：創傷治癒の遅延</p>	<p>(禁)本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者 (原) 角膜上皮はく離又は角膜潰瘍のある患者 ウイルス性結膜・角膜疾患、結核性眼疾患、真菌性眼疾患又は化膿性眼疾患のある患者 (原)あるいは、慎)糖尿病の患者</p>
	デキサメタゾン	<p>(重) 緑内障 角膜ヘルペス、角膜真菌症、緑膿菌感染症 穿孔 後嚢(下)白内障 (眼)刺激感 下垂体・副腎皮質系機能の抑制(長期連用した場合) その他：創傷治癒の遅延</p>	<p>(禁)本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者 (原) 角膜上皮はく離又は角膜潰瘍のある患者 ウイルス性結膜・角膜疾患、結核性眼疾患、真菌性眼疾患又は化膿性眼疾患のある患者</p>
	ヒドロコルチゾン	<p>(重) 緑内障 角膜ヘルペス、角膜真菌症、緑膿菌感染症 穿孔 後嚢下白内障 過敏症：刺激感 下垂体・副腎皮質系機能の抑制(長期連用した場合) その他：創傷治癒の遅延</p>	<p>(禁)本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者 (原) 角膜上皮はく離又は角膜潰瘍のある患者 ウイルス性結膜・角膜疾患、結核性眼疾患、真菌性眼疾患又は化膿性眼疾患のある患者</p>

(重)：重大な副作用、(眼)：眼科的な副作用、(全)：全身的な副作用、(禁)：禁忌、(原)：原則禁忌、(慎)：慎重投与